



# 週間情報



No.2819

発行日 平成28年5月17日

発行所 全国消防長会

一般財団法人全国消防協会

担当 企画部企画課 電話 03(3234)1321

## 両会の動き

### ◆ 第94回全国消防長会技術委員会を開催

#### 全国消防長会技術委員会

平成28年5月12日（木）、京都府京都市（ホテルセントノーム京都）において、第94回全国消防長会技術委員会を開催しました。

会議における報告事項、議案審議等については、次のとおりです。

#### 【報告事項】

平成27年度全国消防長会技術委員会事業結果報告について

#### 【議案審議】

- 1 救急自動車等に備え付ける反射材について
- 2 仮想移動体通信事業者（MVNO）からの119番通報時における課題について
- 3 消防車両における排出ガス浄化装置の弊害について
- 4 第95回全国消防長会技術委員会の開催地について
- 5 第96回全国消防長会技術委員会の開催支部について

#### 【情報交換】

- 1 圧縮空気泡消火装置（CAFS）について
- 2 消防機械器具の整備に関する、知識・技術の教育・伝承要領について

#### 【情報提供】

- 1 救急車のエンジントラブルによりCPA救急事案への到着が遅れた事案の概要とリコールに至るまでの経過について
- 2 消防庁からの情報提供
  - (1) 日本の消防体制について
  - (2) 消防力の整備指針について
  - (3) 消防の広域化について
  - (4) 人口減少社会における持続可能な消防体制のあり方について
  - (5) 伊勢志摩サミットへの対応について
  - (6) 消防財政の仕組みについて
  - (7) 消防職員の人事管理について
- 3 平成28年度の消防研究センターの体制と事業概要について
- 4 日本消防検定協会が行う消防用ホースの着装部に係る認定等について
- 5 「道路運送車両の保安基準」に関する改正について
- 6 一般財団法人日本消防設備安全センターからのお知らせ



【技術委員会の開催状況】

## 消防本部の動き

### 行事

#### ◆ 消防指令センター見学会を実施

##### 枚方寝屋川消防組合消防本部（大阪）

枚方寝屋川消防組合消防本部では、平成27年7月から新消防本部庁舎において、交野市消防本部との指令業務の共同運用を開始しました。「枚方寝屋川消防組合・交野市消防指令センター」には見学スペースや作戦会議室が併設されており、広く市民のみなさんに119番通報の仕組み等について知っていただくために、平成28年4月から毎月第3土曜日の9時30分から1時間程度、「見学会」を行っています。

この見学会は、広報紙等で最大20名までの見学者を募集するもので、内容は消防指令センターの見学、模擬119番通報の体験等となっています。

4月16日（土）には、第1回目の見学会を開催し、市民のみなさんは新しい指令センターに興味津々に見学するとともに、模擬119番通報では、いざという時に自分の思ったことを伝えることの難しさを経験しました。



【指令センター見学会の様子】



【模擬119番通報の様子】

### 訓練・演習

#### ◆ 地域防災力アップへ！八女市消防団合同初任者・幹部団員教養訓練を実施

##### 八女消防本部（福岡）

八女消防本部では、平成28年4月10日（日）、八女市黒木開発センター及び黒木小学校において、平成28年度八女市消防団4支団（黒木・上陽・星野・矢部）合同初任者・幹部団員教養訓練を行いました。

訓練は、午前と午後の2部構成で実施し座学をはじめ、機械器具取扱訓練、放水訓練、小隊訓練など、基本から現場に即した訓練までを行い、様々な知識や動作を身につけることができました。最後に行われた統制訓練では、幹部団員全員で訓練を披露し、機敏な動きと明瞭活発な声で初任者への良き手本となりました。

今回、4支団が合同訓練を実施したことで、連携強化と地域防災力の向上を図ることができました。



【訓練の様子】

## 研 修 等

### ◆ 警察官を対象に普通救命講習会を開催

#### 渋川広域消防本部（群馬）

渋川広域消防本部では、平成28年4月21日（木）、群馬県警察本部渋川警察署において、同警察署職員を対象とする普通救命講習会を開催しました。

この講習会では、職種の違いさえありますが、『国民の生命、身体、財産を守る』という同じ目的を持つ警察官と消防職員が共に学ぶことにより、一般業務を始め、緊急対応時には連携をし、それぞれの組織が持つ得意分野を生かした連携の重要性を感じるとともに、伊勢志摩サミット警備に出向する警察官の技能確認ができました。



【座学の様子】



【実技の様子】

### ◆ 高速道路における安全対策講習会を開催

#### 可茂消防事務組合消防本部（岐阜）

可茂消防事務組合消防本部では、平成28年4月27日（水）及び28日（木）、中日本ハイウェイ・パトロール名古屋株式会社から4名の講師を招き、高速道路における安全対策講習会を開催し、両日合わせて221名の職員が参加しました。

講習では、管内にある自動車道の具体的施設を示し、その際の出動時における安全対策について座学及び実技指導を受けました。

職員は、高速道路での安全管理について、新たな着眼点を見いだすとともに、安全に対する意識を一層深め、大変有意義な講習会となりました。また、質疑応答では活動時における意見交換を行い、管内自動車道における円滑な現場活動のための連携強化を図ることができました。



【座学の様子】



【交通管理隊による実技指導の様子】

## ◆ 消防職員スキルアップ研修会を実施

### 双葉地方広域市町村圏組合消防本部（福島）

双葉地方広域市町村圏組合消防本部では、平成28年4月28日（木）、広野町サッカー支援センター会議室において、消防職員スキルアップ研修会を実施しました。

当消防本部では、東日本大震災以降の急速な職員の入れ替わりにより若年化が進み、震災後に採用された職員は全職員の37%となり、特に若手職員の教育育成が最重要課題となっています。こうしたことから、若手職員並びにベテラン職員も改めてスキルアップを図り、復興創生期に向けた地域の新たな取組に対峙していくため、消防職員に必要な法律体系の理解を深めることを目的として、福島県消防学校 丹野裕一校長を講師として招き、「消防法を読み解くために」と題した消防法の基本構成・条文の構成・法令用語等の講義をいただきました。

消防学校長による校外の講義は県内初の試みであり、今後も新たな施策を展開しながら、原発事故被災地の復興再生に資するよう職員一丸となって邁進して参ります。



【研修会の様子】

## その他

## ◆ 韓国大使館と消防援助協定を締結

### 東京消防庁（東京）

東京消防庁麻布消防署では、平成28年4月15日（金）、大韓民国大使館において、『大韓民国使節団の公館等における東京消防庁の消防援助要領』の調印式を実施しました。

当署管内は、国内にある153の大使館の33%にあたる50の大使館、10の大使館別館・領事館等が設置されているなど治外法権施設が大変多い地域です。このため、災害発生時に迅速に消防活動を行うための協定締結を積極的に推進しており、文書を取り交わすことによる在外公館等との協定締結は30件目となります。

ユ・フンス特命全権大使からは「もしもの時に駆け付けてくれる麻布消防署の皆さんの存在は大変頼もしく、心からの友情を感じています。私たちも皆さんに頼るだけでなく、自助体制をしっかり築いていきます。」との言葉をいただき、調印式後に大使館内で実施された毎年恒例の防災訓練には、大使をはじめ大勢の大使館職員が参加しました。



【調印式の様子】



【防災訓練の様子】

◆ ラジオ番組で「消防団応援事業所制度」をPR  
～ベイ・モーニング・グローリー（bayfm）～

千葉市消防局（千葉）

千葉市消防局では、平成28年4月22日（金）、市内bayfmスタジオで、消防局総務課長が消防団を地域ぐるみで応援する活動についてPRしました。

ベイ・モーニング・グローリーは、千葉市の旬な情報などを発信するラジオ番組で、爽やかな目覚めの朝、潮風と音楽に乗せて、この街の「今」を届けてくれます。

今回、DJの和田奈美佳さんと一緒に、地元住民のために活動している“地域のヒーロー”たちを地域ぐるみで応援する「消防団応援事業所制度」をPRしました。この制度は、4月1日からスタートし、ご協力頂ける市内の事業所・店舗に、消防団員への料金割引や特典などのサービスを提供していただく制度です。

地域防災の要となる消防団を、地域みんなでサポートし、ご協力頂けるよう、そして消防団員が増えていくよう、ラジオ番組を活用し、DJと一緒に広くPRすることができました。



【スタジオ収録の様子】

◆ 熱海市防火協会幼年消防クラブ員任命式を開催

熱海市消防本部（静岡）

熱海市消防本部では、平成28年4月27日（水）、熱海消防署車庫において、熱海市防火協会幼年消防クラブ員任命式を執り行いました。

3保育園で総勢55名のクラブ員達は、内田進防火協会長より任命書とクレヨンを受け取り、一生懸命練習を重ねた「防火のちかい、火の用心の歌」を大勢の観客が見守るなか大きな声で元気よく披露できました。

任命式終了後は、消防署の車両見学をし、資器材に触れ楽しい任命式を過ごしました。



【任命式の様子】

### 報道発表

#### ◆ 平成28年度危険物保安功労者等表彰（5月13日、消防庁）

危険物の保安に対する意識の高揚及び啓発を推進することを目的に、危険物保安功労者、優良危険物関係事業所、危険物安全週間推進標語及び危険物事故防止対策論文の消防庁長官賞の表彰を行います。表彰の内訳は次のとおりです。

危険物保安功労者（消防庁長官賞）	19名・2団体
優良危険物関係事業所（消防庁長官賞）	27事業所
危険物安全週間推進標語（消防庁長官賞）	1名
危険物事故防止対策論文（消防庁長官賞）	1名

※ 受賞者は、別添（省略）の受賞者名簿を御覧ください。  
（以下省略）

○ 全文は、消防庁ホームページ

([http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/houdou/h28/05/280513\\_houdou\\_1.pdf](http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/houdou/h28/05/280513_houdou_1.pdf)) に掲載されています。

【問い合わせ先】  
危険物保安室  
担当：久芳、高野

#### ◆ 消防庁公式 Facebook ページ（女性活躍）の開設（5月16日、消防庁）

消防庁では、Facebook に消防機関における女性の活躍に関する消防庁公式ページを作成し、様々な情報を発信していきます。

##### 1 目的

消防庁では、男性社会と思われがちな消防機関で、消防サービスの向上のため、より多くの女性に消防活動に参画し活躍してもらうことを目指しています。

全国で活躍している女性消防職団員の姿を紹介するほか、消防活動とその魅力を伝えるため、消防庁公式 Facebook を開設し、情報を発信していきます。

##### 2 ページ名 「総務省消防庁ー女性活躍ー」

##### 3 開設日：5月16日

##### 4 配信内容

- (1) 消防活動とその魅力
- (2) 全国で活躍する女性消防職員・消防団員の姿
- (3) 全国の消防本部、消防団の女性活躍推進の取組
- (4) 消防の魅力を知る各種イベント開催情報 など

○ 全文は、消防庁ホームページ

([http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/houdou/h28/05/280516\\_houdou\\_2.pdf](http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/houdou/h28/05/280516_houdou_2.pdf)) に掲載されています。

【問い合わせ先】  
消防・救急課  
担当：芥田係長、島田事務官

## ◆ 国民保護に係る国と地方公共団体の共同訓練の実施（5月16日、消防庁）

平成28年度は、22都府県で国民保護に係る国と地方公共団体の共同訓練を実施します。

### 1 訓練の目的等

関係機関相互の連携強化及び機能確認、国民の保護のための措置に対する国民の理解の促進を目的として、国民保護法に基づき、毎年、国、地方公共団体、その他関係機関及び地域住民が一体となった共同の実動訓練及び図上訓練を実施しています。

最近の国際社会では、各地で様々な形態のテロが発生していること、並びに2019年ラグビーワールドカップ、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会など大規模イベントが開催されることから、テロ災害発生時の国民の保護のための措置について実践的な訓練を行うことがより必要となっています。

このため、本年度は22都府県で実施することとし、今後も、都道府県が概ね2年に1度のサイクルで共同訓練を実施することを目標に取り組むこととしています。

### 2 共同訓練の実施予定

平成28年度の共同訓練の実施予定は、以下のとおりです。

#### (1) 実動訓練（4都府県）

東京都、富山県、京都府、鹿児島県

#### (2) 図上訓練（18府県）

岩手県、山形県、福島県、神奈川県、福井県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、大阪府、島根県、岡山県、広島県、徳島県、愛媛県、福岡県、長崎県、大分県

※) 訓練の実施時期及び詳細については検討中です。

(以下省略)

### ○ 全文は、消防庁ホームページ

([http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/houdou/h28/05/280516\\_houdou\\_1.pdf](http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/houdou/h28/05/280516_houdou_1.pdf)) に掲載されています。

#### 【問い合わせ先】

国民保護・防災部防災課国民保護運用室  
担当：加藤補佐、小泉係長

## 情報提供

### ◆ 第28次消防審議会（第1回）の開催（5月11日、消防庁）

#### 1 日時

平成28年5月23日（月）10時00分から12時00分まで

#### 2 場所

主婦会館プラザエフ7階カトレア  
(東京都千代田区六番町15番地)

#### 3 議事（予定）

(1) 人口減少等の社会環境の変化に対応し、必要となる消防力を維持していくための消防体制のあり方等について

(2) その他

#### 4 出席者

消防審議会委員、消防審議会専門委員、消防庁長官他

#### 5 傍聴に当たっての留意事項

(1) 傍聴は、指定された場所で行います。

(2) 携帯電話、PHS等については、電源を切るかマナーモード等にして下さい。

(3) 静粛に傍聴し、喧噪にわたる行為は行われぬようお願いいたします。

(4) 撮影を希望される方は、以下の連絡先に事前に連絡をお願いいたします。

(5) 撮影については、冒頭のみとさせていただきます。

(6) その他、消防庁職員の指示に従うようお願いいたします。

- 全文は、消防庁ホームページ (<http://www.fdma.go.jp/info/2016/20160511-1.pdf>) に掲載されています。

【問い合わせ先】総務課  
担当：岡田理事官、野崎事務官、中居事務官

- ※ 消防庁各課室の直通電話番号は (<http://www.fdma.go.jp/neuter/about/tel.html>) に掲載されています。

週間情報では、各本部の身近な情報を掲載していますので情報をお寄せ下さい。

**週間情報への投稿は企画課へ！**

TEL 03-3234-1321 FAX 03-3234-1847 E-mail : [weekly@fcaj.gr.jp](mailto:weekly@fcaj.gr.jp)